

あけまして  
おめでとうございます

亥年



第78号 **新春号**

平成31年1月11日発行

# はまゆう

- 2 P 年男 年女
- 3 P 菜の花ホーム 年末の大掃除
- 3 P はまゆう発送の準備お願いします
- 4 P 新年のごあいさつ
- 4 P 脳トレクイズ
- 4 P 納涼祭協力団体様の表彰
- 4 P 新人紹介
- 4 P 編集後記



# 年男



# 年女

戸田

土肥



稲田 みつ子様  
大正12年2月20日



高田 かつ様  
大正12年2月25日



野田 次郎様  
大正12年7月25日



堤 雪美様  
昭和22年7月23日



石原 修様  
昭和22年9月24日



森 てる子様  
大正12年5月7日



松浦 京子様  
昭和10年1月10日



山梨 寛子様  
昭和10年3月24日



松本 博子様  
昭和10年8月23日



高橋 眞一様  
昭和10年10月17日



久保田 博千様  
昭和22年1月16日

西伊豆町田子



# 菜の花ホーム

年末の

# 大掃除



菜の花ホームでは毎日の生活の中で、ご利用者同士、会話をしながら楽しく掃除をしています。年末の大掃除では、普段なかなか行えない窓拭きや、居室の大掃除、エアコンのフィルターの洗浄を、労務さんと協力して行いました。そのおかげでとてもキレイになりました。その一部を紹介します。



「なかなか大きな窓は洗えないから、本当きれいになるわねー。」

「見えない場所にゴミがありますね。」



「ほら、すみっこにゴミがあるじゃ!! ホウキで掃くよ!!」



「高くて手が届かない場所は私たち(労務)にお任せ下さい」



「上の方もやってくれるの? 気をつけてね!!」



「お正月が来るから玄関もきれいにしなくちゃね!!」

「こんなにキレイになりましたね。これで今年の大掃除も終わりますね」

年末の大掃除も完了し、ご利用者と共に新しい年を迎えることができました。これからも、ご利用者とスタッフが笑顔で毎日をご一緒できるように、菜の花ホームの理念である「自分らしく暮らせる家庭的な生活の実現」を目指し、今年もスタッフ一同頑張ります! 今年も良い年でありますように。

## はまゆう発送の準備をお願いします



皆様に配布しています広報誌「はまゆう」は、ご利用者の皆さんに、一部一部丁寧に折っていただいています。三折りにするにはどのくらいの配分で折り合わせるか、相談しながら折っています。今回の「はまゆう」78号もご利用者のご協力をいただきました。ありがとうございました。

# 新年のごあいさつ

土肥ホーム・戸田デイサービスセンター

施設長

福室 悦子

新年、明けましておめでと〜ございます。

皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、温かいご支援ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

今年度は新天皇即位という平成の時代に終止符をうち、新しい元号を迎えます。

「平成」という激動の時代から新たな元号の始まりに向けて、まさに今年の干支である己亥（つちのこ）に相応しい幕開けの年です。

この己亥が意味の由来として己（つちのこ）の年は成熟した組織が、足元を固めて次の段階を目指す準備をするという意味を持ち、亥（い）は、次の展開やステップに向けて様々な地盤固めしておく内部の充実を進めていく意味を表しています。

私たちの福祉サービスのあり方に置き換えてみると、今後の福祉サービスを取り巻く環境及び情勢の変化、地域課題、人材不足問題、など多種多様な困難な課題があります。

特に土肥・戸田地域特有の急激に加速する過疎高齢化問題に対し、私たちの使命である地域高齢者が住み慣れた環境で最後まで自分らしい暮らしを続けるために、地域ネットワークと高齢者を支える地域資源を有効活用し、支援と体制準備又は仕組みづくりを構築していきます。この地域で未来栄光に事業を継続し、地域を支える施設であり続けるために、時代の趨勢と共に変革を恐れず、更なる地盤固めを行い、今年の干支「己亥」にちなんで職員一丸となり、猪突猛進の意気込みで邁進していくことを新年のご挨拶とさせていただきます。



## 「脳トレクイズ」

### ～昭和クイズ編～

問1. 昭和を代表する歌手の美空ひばりさんが、はじめに発表した曲は次のうちどれでしょう？

- ①東京キッド ②お祭りマンボ ③河童ブギウギ

問2. 第1回紅白歌合戦で白組の大トリ「長崎の鐘」を歌った歌手は誰でしょう？

- ①藤山一郎 ②近江俊郎 ③鶴田六郎

問3. 1964年に開催された東京オリンピックの聖火ランナーとして走った経験のある落語家は次のうち誰でしょう？

- ①三遊亭小遊三 ②林家木久扇 ③三遊亭好楽

解答は3P下に掲載しています。

## 納涼祭協力団体の皆さまへ感謝状贈呈

土肥ホームの夏の風物詩となっている土肥ホーム納涼祭。その納涼祭の開催に欠かせない存在となっているのが、地域の皆様のご協力です。毎年地域の皆様には、模擬店の運営や演目の実施、会場の設営等その他、入所されている方々とのふれあいの機会等、多方面にわたりご協力いただいております。その納涼祭も今年で25周年を迎えるにあたり、皆様の長年にわたるご協力に敬意を表し、法人より感謝状と記念品の贈呈をさせていただきます。いつもありがとうございます。



伊豆市土肥地区民生児童委員様

### 納涼祭協力団体の皆さま

(11団体)

- ①粋鼓伝
  - ②ラーハーラウ土肥
  - ③フラレア
  - ④戸田美凜舞
  - ⑤戸田漁師踊り、漁師唄保存会
  - ⑥伊豆総合高校土肥分校吹奏楽部
  - ⑦伊豆市土肥地区民生委員児童委員
  - ⑧伊豆市土肥地区民生委員児童委員OB会
  - ⑨もみじ会
  - ⑩沼津市戸田地区民生委員児童委員
  - ⑪日本赤十字奉仕団戸田支部
- (順不同)

## 新人紹介

労務員

植松 安夫



10月より施設整備等の仕事をしていきます。いつも元気で明るい笑顔でモットーに頑張りますので、顔を見かけたら声を掛けて下さい。

## 編集後記

あけましておめでと〜ございます。

昨年は、地震・台風・豪雨の多い年で、漢字一文字も「災」という言葉が選ばれました。今年は「幸」の様な明るい言葉が選ばれる年にしたいですね。

私も、広報委員の一員として、ご利用者の笑顔や明るい話題をたくさんご紹介出来る様、頑張りますので今年もよろしくお願いたします。

荒川 ゆかり

